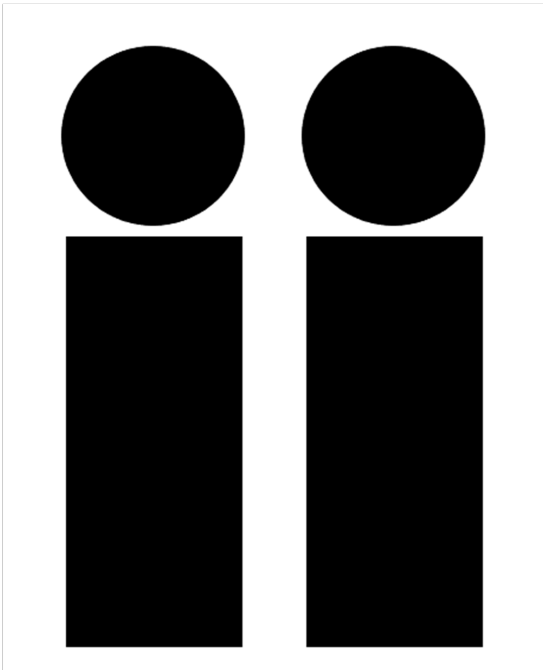
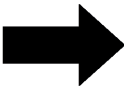
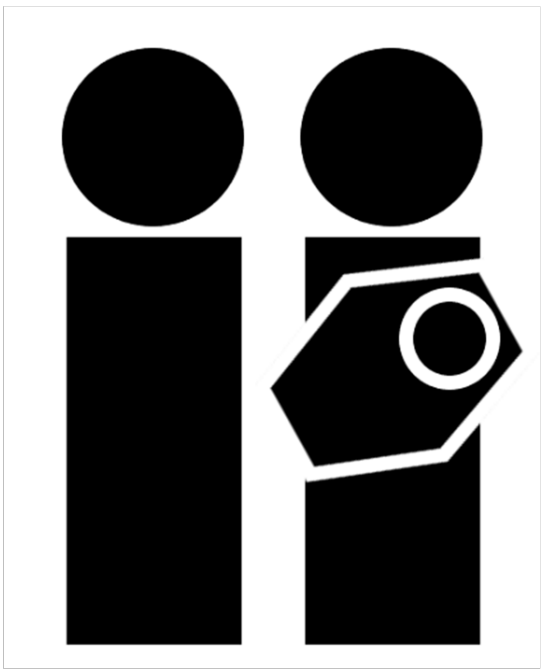


【(2)の例：対象者 B [令和 6 年中に子どもが生まれたことで、扶養親族が増えた] の場合】

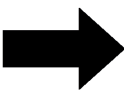
当初給付 算定時



不足額給付 算定時



推計所得税額	50,000
定額減税可能額	60,000
※所得税分のみ	
調整給付	<u>10,000</u>



所得税額（実績）	50,000
定額減税可能額	90,000
※所得税分のみ	
調整給付（実績）	<u>40,000</u>

定額減税可能額 = (本人 + 同一生計配偶者 + 扶養親族) × 3 万円

40,000 - 10,000 = 30,000
差額の3万円を不足額給付として給付
※単数は 1 万円単位で切り上げ